



# 八朔祭

# 『ふるさと祭り大名行列』

下々、ア、ヨイヤマカ、ヨイー、  
下々、ア、ヨイヤマカ、ヨイー、  
下々、ア、ヨイヤマカ、ヨイー、



「しゃんしゃん チャリン チャリン」拍子木と金棒の音が澄みきった青空に響きわたる。「ア、ヨイヤマカ、ヨイ」と奴さんたちの威勢のいい掛け声が城下町の町並みにこだました。九月一日、市の一大イベントで郡内地方の秋の風物詩「ふるさと祭り大名行列」が盛大に行われました。

本年の出演者は総勢一、二〇〇名。関係自治会の皆さんを始め、消防団、小中学生、都留文大生、地元企業、屋台保存会、保育園・幼稚園児、伝統芸能継承団体の皆さんなど多くの方々が出演しました。今回の大名行列では、行列復活後初めて四日市場宮本神楽による出発前の舞いと、下天神通りでの通り神楽が披露され、往年の祭りの雰囲気を感じていました。道中唄が流れた後、踊り方の「オターチー」の合図で大名行列が谷村の町に繰り出し、道中では、ユーマラスな踊りを披露してくれた奴さんや可憐なお姫様などの壮大な大名行列の巡行が行われました。

また、優美で迫力ある豪華な飾り幕に彩られた四台の屋台では、この祭りに合わせ何カ月も前から稽古を重ねた三味線や太鼓など生演奏でのお囃子が披露され、大名行列と四台の屋台が揃って曳行した様子は、江戸時代の祭りの賑わいを感じさせ、沿道の市内外から訪